三月議会で同意した人事案件

三月議会では、左記の二件の人事案件への同意が求められ、全員一致で同意、推薦決定されました。

固定資産評価審査委員会委員の選任について

津山市戸島二一五　杉山　深
津山市総社一一九―一　竹内伸典
津山市山方一八〇一　田中千江

人権擁護委員候補者の推薦について

津山市野村二九〇　保田佳子

岡山県後期高齢者医療広域連合議会議員選挙が行われました

平成二十年度から始まった「後期高齢者医療制度」は、県下市町村で組織された広域連合により運営されています。この広域連合の議員のうち、県下の市議会からは三名が選出されています。今回このうち一名が欠員となったため、補欠選挙が行われ、三名が立候補しました。投票は各市議会で行われ、最終的に広域連合において集計されます。

津山市議会での得票数は左記のとおりです。

黒見節子（津山市議）　二十五票
大橋　賢（倉敷市議）　五票
田辺昭夫（倉敷市議）　二票

「一言ご意見をお書きください」ボックスを設置しています

議場傍聴席の入り口に、アンケート用紙が置いてありますので、ご意見、ご住所、お名前をお書きください。議会だよりに載せるときは匿名で掲載します。市民の皆さんのご意見お待ちしています。三月議会に傍聴に来ていただいた方は百十四人でした。

三月議会に提出された請願の審査結果

●心身障害者医療費公費負担制度の軽減措置を求める請願書　↓採択

●「気候保護法」の制定に関する意見書採択を求める請願　↓採択

●家族従業員の働き分を認めない「所得税法五十六条の廃止を求める意見書」採択を求める請願書　↓継続審査

●雇用の安定と地方自治体財政の強化を求める請願書　↓採択

●物価に見合う年金引き上げを求める意見書を関係大臣へ提出することを求める請願　↓継続審査

表紙写真の説明

阿波幼稚園に通園している園児（児童）は、六人で一クラス編成となっています。

教育目標は、「心身ともにたくましく、心の豊かな子どもを育てる」で、「健康、安全な生活をするために、基本的な習慣や態度を育てる」などを指導の重点にされています。

加茂幼稚園に通園している園児（児童）は、二十一人で二クラス編成となっています。

教育目標は、「明るく元気な子ども」などで、「豊かな心情や人とかかわる力を育む」などを指導の重点にされています。

清泉幼稚園に通園している園児（児童）は、十五人で二クラス編成となっています。

教育目標は、「心豊かで、たくましい子どもを育てる」などで、「様々な体験や身近な自然・地域の人々とのふれあい・絵本や物語を通して、豊かな感性や心情を育む」などを指導の重点にされています。

園名は合成写真です。

編集後記

今議会は二十一年度当初予算が提案され、施政方針や第四次総合計画（中期実施計画）などが報告されました。

三月議会は、会派による代表質問と個人質問を、会派で選択して質問します。個人質問制ではわかりにくい「会派の考え方」と「活動理念」が感じられるのではと思います。当局提案の施策に対しての判断基準を、どこに置いているのかが、問われています。市民・市民がという会派。また、私・私がという会派。今議会は特に会派の考え方が理解できる・・・。興味深い議会です。

さて、皆さんの手元に「議会だより」が届くころには、賛否があり給付が遅れた「定額給付金」が支給されていることと思います。津山市には約十七億円が交付されます。皆さんの権利として有効活用下さい。（耕）

お世話になった編集委員会も委員の構成替えの時期です。いつも話題にのぼる「どのくらい見て貰っているのか。」、見て貰える紙面づくりに多くの声と改革は必要です。（靖）

景気対策、雇用対策に世の中がゆれている。財政再建も影をひそめ、借金やむなしか。定額給付金も反対議員は一人もなし、是世の中か。（修）

中国悠久の文学、司馬遷の『史記』には、「みなその本を失えばなるのみ」とある。国が滅ぶのは偶然などではなく、為政者が人間の基本を失う故にという警告である。（行）

広報調査特別委員会メンバー

◎末永弘之　○吉田耕造
秋山幸則、河本英敏、田口慎一郎
竹内靖人、西野修平、原　行則